

クラウドTSアナライズサービス HACOBЕ-CLOUD

これまで見る事が出来なかった信号を
使い慣れた HACOBЕ でぜひご確認下さい。



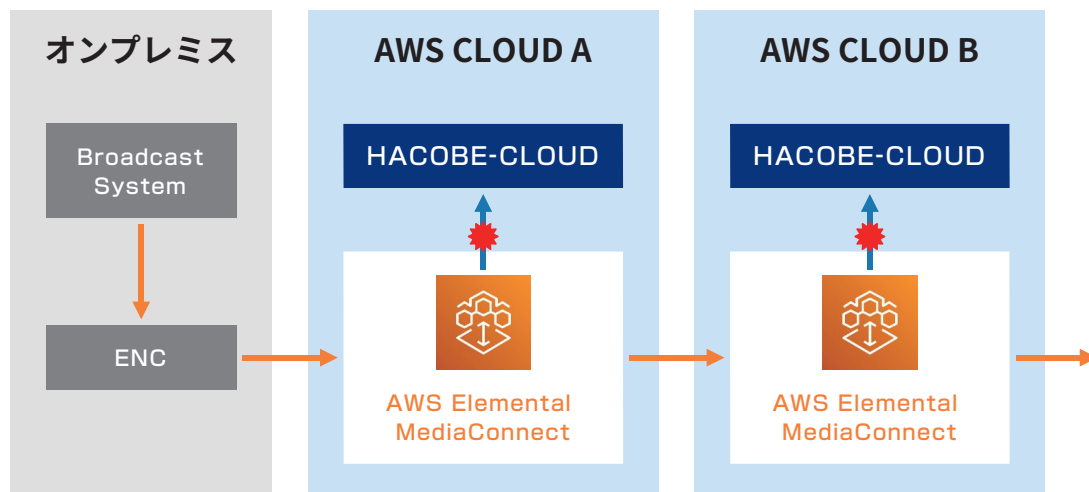
これまで、現場に持っていきただけで安心感が違うと好評いただいておりますポータブルTSレコーディングアナライザ HACOBЕ のクラウド版です。

クラウドで構築したシステムの経路に流れるTSを HACOBЕ でリアルタイムに解析したい、というご要望にお応えしました。オンプレ-クラウド間のアップ/ダウンストリームや、サービス間を流れるストリームなど、様々な観測ポイントに接続してご利用頂けます。

オンプレミスのように簡単に確認をする事が難しい環境下で、同じ様に簡単に確認することができ、使った分だけの従量課金でご利用いただけます。

クラウドプレイアウトや様々なストリームを配信する HUB サービスなどで便利にご利用いただけます。

システムイメージ



AWS Marketplace HACOBЕ-CLOUD ページはこちら
<https://aws.amazon.com/marketplace/pp/prodview-7vtvgumxfe3tg>

特長

- これまでアナライズが容易では無かったクラウド上のTSをリアルタイム解析することが可能です。
- RTP、SRTなど様々なプロトコルに対応可能です。
- SaaSとして必要な分だけご利用頂けます。
 - ・ Amazon Elastic Container Service (AWS Fargate / Amazon Elastic Compute Cloud (EC2))
 - ・ Amazon マシンイメージ (AMI) 【準備中】
- フリートライアル7日間があるので、まずは使ってみることが可能です。
- アナライズだけでなく映像をデコードして確認可能です。
- IPレイヤのモニタリングにも対応しました。
- HACOBE-CLOUDでアナライズした結果等を、Amazon CloudWatch ダッシュボードに表示が可能です。
- ダッシュボード側カスタムウィジェットを作成することによって、複数起動している HACOBE-CLOUD を呼び出す事が可能ですので、管理運用も格段に飛躍しました。

HACOBE-CLOUDの機能

- ・ 入力切替 (RTP/SRT 【Caller】)
- ・ PIDツリー
- ・ PIDリスト
- ・ パケット周期
- ・ パケット解析 / セクション解析
- ・ テーブルIDツリー
- ・ コーデック情報
- ・ IPレイヤのモニタリング 【NEW】
- ・ Amazon CloudWatch ダッシュボードとの連携 【NEW】
- ・ TS監視設定 (PID別タイムアウト / セクションタイムアウト / コーデック情報監視 / その他)
 - ※新しい機能などは適宜アップデートで追加していきます。

■ 将来予定機能

HACOBE-CLOUD はもっと便利になるよう、開発を続けております。ぜひご期待ください！

- ・ 受信プロトコルの追加
- ・ ファイルからの解析機能
- ・ 同録機能
- ・ 各種API提供 and more

画面イメージ

The screenshot displays the HACOBE-CLOUD interface. On the left, a hex dump shows raw data bytes. The main area features a table with columns for '記述' (Description), 'タイプ' (Type), '長さ' (Length), and 'データ' (Data). The table lists various TS sections such as 'TS_program_map_section()', 'table_id', 'section_syntax_indicator', 'reserved', 'section_length', 'program_number', 'reserved', 'version_number', 'current_next_indicator', 'section_number', 'last_section_number', 'reserved', 'PCR_PID', 'reserved', 'program_info_length', 'stream_type', 'reserved', 'elementary_PID', 'reserved', 'ES_info_length', 'descriptor_tag', and 'unknown_descriptor()'. A video player at the bottom shows a man speaking, with a log overlay displaying error messages like '[発生] 連続性指標エラー (PID=0x0064)'. The interface includes navigation buttons like '再取得', '再取得条件', 'PAGE', and '履歴'.

●掲載された内容、画面例は製品の改良のため予告なく変更することがあります



Traffic Sim Co.,Ltd. 株式会社トラフィック・シム

〒453-0801 名古屋市中村区太閤一丁目19番56号
TEL 052-526-5162 / <https://www.trafficsim.co.jp>



製品デモ / テスト機貸出 行っております
実際の商品をお試し頂けます
お気軽にお問合せください